

2023年度 学校評価アンケート

集計結果 報告書(要約)

学校評価を行うにあたり、中学の生徒と保護者、高校の生徒と保護者、そして教職員を対象に「学校評価アンケート」を実施しました。アンケートは、総合満足度、学校生活、生徒指導、学習指導、グローバル教育、進路指導について質問しています。回答数は、中学生371名、中学校の保護者296名、高校生757名、高校生の保護者は526名、教職員51名となっています。

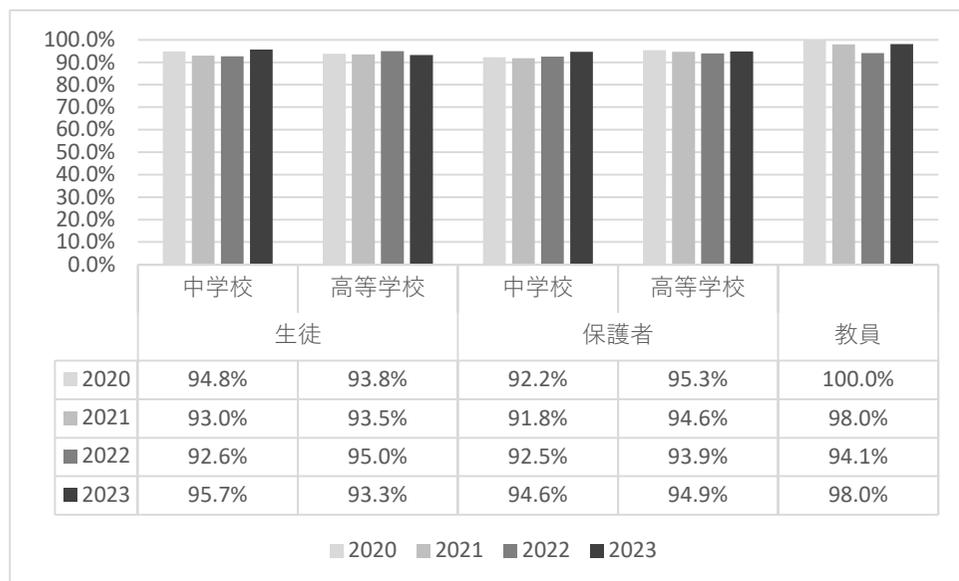
2023年度 学校評価アンケート結果と分析

(1) 総合満足度

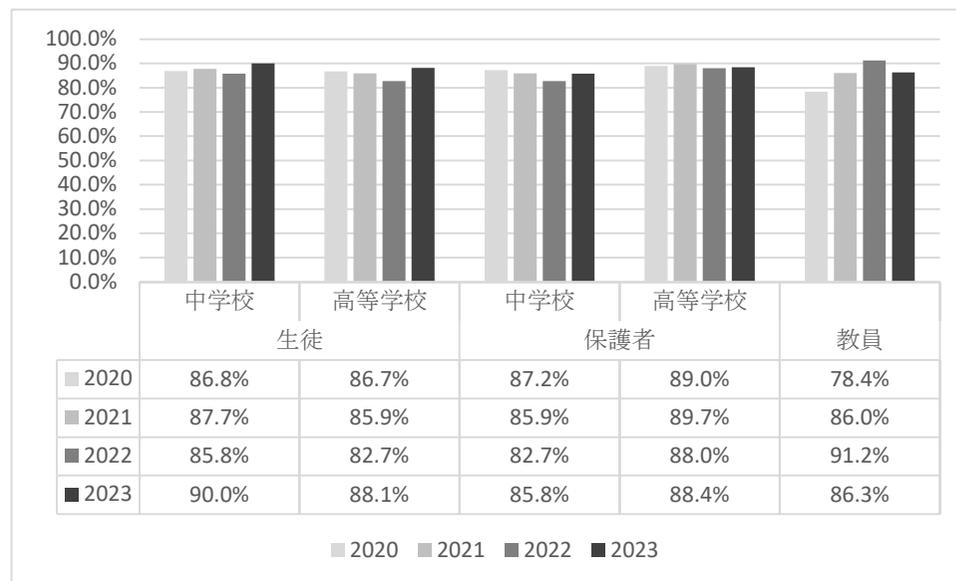
総合満足度は「ロイヤリティ」(本校を友人・知人にすすめますか)と「満足度」(本校に入学してよかったですか・お子様もしくは生徒が入学してよかったですか)の2つの質問項目で構成されています。

生徒、保護者、教員の満足度は、過去4年間を通じて90%以上の肯定的な回答を得ており、大きな数値の変化がなく評価が安定しています。ロイヤリティについても、過去4年間を通じて80%以上の肯定的な回答を得ており、大きな数値の変化がなく評価が安定しています。

満足度(肯定的評価の割合)



ロイヤリティ(肯定的評価の割合)

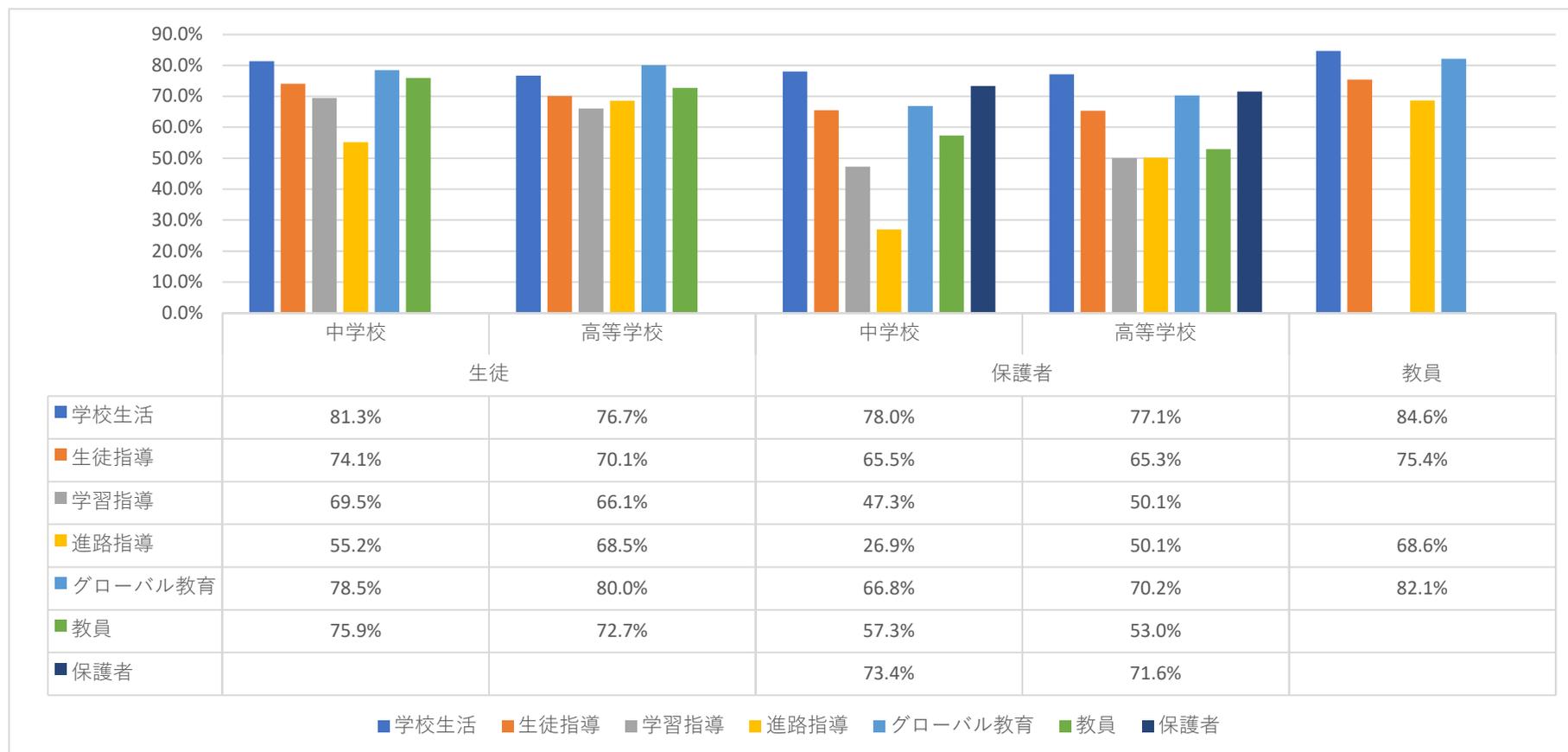


(2) 中学校

中学校の質問領域別評価をみると、生徒については学校生活、生徒指導、学習指導、グローバル教育、教員において60%以上の肯定的評価を得ています。保護者は、学校生活、生徒指導、グローバル、保護者の質問領域について60%以上の肯定的評価を得ています。保護者において学習指導や進路指導がやや低い値になっているのは、否定的評価が多いからではなく、わからないとの回答が多い(学習指導25.0%、進路指導48.5%)ことによるものです。

(3) 高等学校

高等学校の領域別評価をみると、生徒はすべての領域が肯定的評価で60%を超えており、保護者については、学習指導・進路指導・教員以外の領域において60%を超えています。



回答割合 一覧

			学校 生活	生徒 指導	学習 指導	進路 指導	グローバル 教育	教員	保護者
生徒	中学校	よくあてはまる	45.0%	37.8%	33.0%	21.1%	42.0%	36.0%	-
		ややあてはまる	36.3%	36.3%	36.5%	34.1%	36.5%	39.9%	-
		あまりあてはまらない	11.6%	12.0%	19.5%	17.3%	8.4%	9.7%	-
		まったくあてはまらない	2.9%	2.6%	6.0%	4.7%	1.8%	2.4%	-
		わからない	4.2%	11.4%	5.0%	22.8%	11.4%	12.0%	-
	高等学校	よくあてはまる	38.2%	31.8%	24.2%	24.1%	39.7%	26.3%	-
		ややあてはまる	38.5%	38.3%	41.9%	44.5%	40.4%	46.4%	-
		あまりあてはまらない	14.4%	14.5%	21.9%	17.4%	10.1%	12.1%	-
		まったくあてはまらない	4.9%	4.2%	6.8%	3.7%	2.6%	4.2%	-
		わからない	4.1%	11.2%	5.2%	10.3%	7.3%	10.9%	-
保護者	中学校	よくあてはまる	40.2%	30.5%	15.0%	7.2%	30.4%	22.9%	31.4%
		ややあてはまる	37.9%	35.0%	32.2%	19.7%	36.4%	34.4%	42.0%
		あまりあてはまらない	11.3%	9.4%	21.5%	19.8%	9.0%	9.2%	12.9%
		まったくあてはまらない	3.2%	2.1%	6.3%	4.7%	2.2%	2.7%	2.3%
		無回答・わからない	7.4%	23.0%	25.0%	48.5%	21.9%	30.8%	11.4%
	高等学校	よくあてはまる	37.2%	26.7%	14.5%	16.2%	32.4%	16.9%	27.9%
		ややあてはまる	39.9%	38.6%	35.6%	34.0%	37.9%	36.1%	43.7%
		あまりあてはまらない	12.5%	9.9%	19.6%	19.3%	10.1%	12.4%	13.9%
		まったくあてはまらない	3.4%	2.1%	6.0%	3.6%	2.9%	3.5%	2.7%
		わからない	7.0%	22.6%	24.4%	27.0%	16.8%	31.1%	11.9%
教員	よくあてはまる	36.6%	23.7%	-	19.2%	37.3%	-	-	
	ややあてはまる	48.0%	51.7%	-	49.4%	44.9%	-	-	
	あまりあてはまらない	12.3%	19.0%	-	26.9%	11.0%	-	-	
	まったくあてはまらない	2.0%	3.8%	-	1.8%	2.2%	-	-	
	わからない	1.1%	1.8%	-	2.7%	4.7%	-	-	

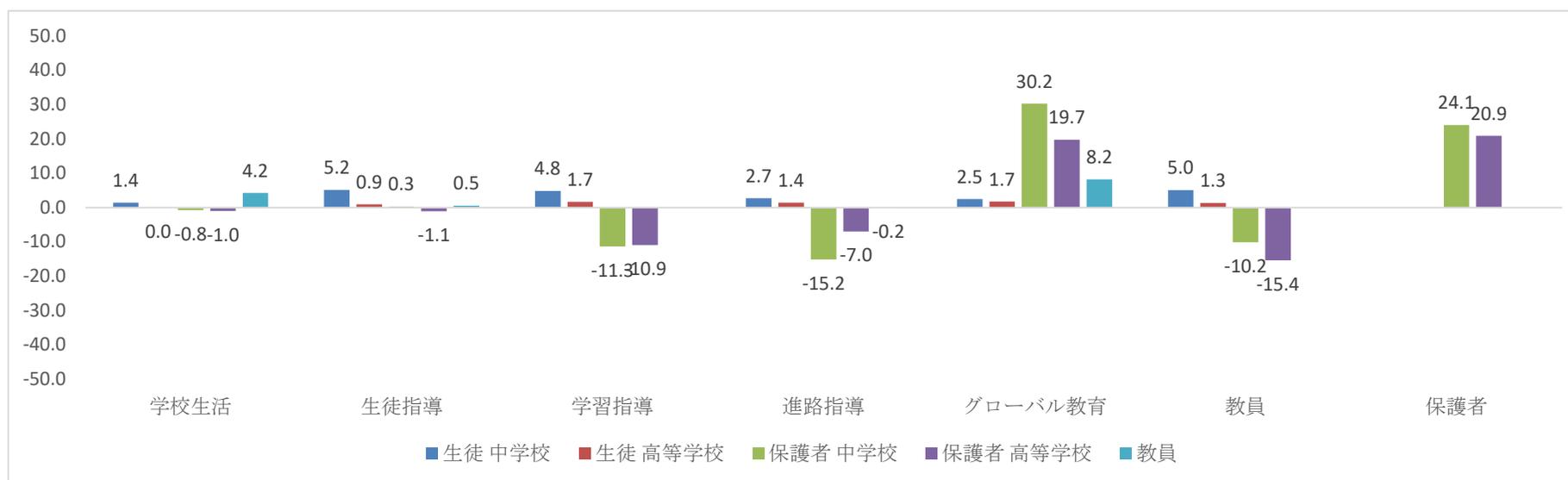
(4) 学校生活について

肯定的な回答の割合は昨年度とほぼ同じです。中学校、高等学校、生徒、保護者、教員すべてにおいて75%を超える肯定的評価を得ており、比較的高い評価を維持している領域となっています。ただし、「この学校は、体育祭、文化祭などの学校行事が充実している」との質問項目については、生徒においてよくあてはまるの回答に、10ポイント以上の減少(中学校生徒-13.1ポイント、高校生生徒12.8%)が確認できます。また、「この学校は、トイレが清潔に管理されている」については、よくあてはまるの回答が、中学生生徒と教員において10ポイント以上の増加(中学校生徒+13.8ポイント、教員+13.7ポイント)が確認できます。

(5) 生徒指導について

肯定的な回答の割合は昨年度とほぼ同じです。生徒、教員に比較して保護者の評価がやや低くなっていますが、否定的評価が多いからではなく、わからないとの回答がことによるものです。各質問項目においても大きな変化がみられませんが、「学校で事件・地震や火災などが起こった場合に、どう行動したらよいかを知らされている」についてのみ、わからないとの回答が14.4ポイント減り、よくあてはまるとの回答が18.8ポイント増えており、変化が確認できます。

肯定的評価の割合における昨年度との差 (今年度-昨年度) 単位:%P



(6) 学習指導について

生徒については、領域の肯定的評価が昨年度と同様60%を超えています。また、保護者については、「わからない」の回答割合が多い(中学校25.0% 高等学校24.4%)ため、引き続き、授業等学習指導に関して保護者との情報共有が期待されるものと思われます。

(7) 進路指導について

進路指導については、領域の肯定的評価が昨年度とほぼ同程度、特に保護者については、やや減少しています。保護者については、「わからない」の回答割合が多い(中学校25.0% 高等学校27.0%)ため、引き続き、学習指導の領域と同様に、保護者との情報共有が期待されるものと思われます。

(8) グローバル教育について

グローバル教育については、全体的に肯定的評価が増加しており、特に、保護者については、10ポイント以上増加しています。質問項目では、「基礎的な外国語を使って、コミュニケーションできる指導がされている」、「外国語による、「聞く・話す・読む・書く」「海外留学(短期、長期)や、海外語学研修の制度が充実している」の基本技能が身につく指導がされている」について、保護者のよくあてはまるとの回答が25ポイント以上昨年度よりも増加しています。